



～吉西小だより～ 蔵王

第5号



令和3年7月20日

～充実した夏休みを～

令和3年度前期の前半が終了しました。昨年は、臨時休業があり短い夏休みでしたが、今年は明日から42日間の夏休みとなります。4月に会った67名の子どもたち、学校生活の様子からはどの子にも成長の跡が見られます。

コロナ感染予防対策に努めながらの生活が続きますが、子どもたちには家庭で充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。安全で楽しい夏休みが過ごせますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



今月の行事から

～閉校記念モザイクアート完成を祝う会～

閉校記念イベントの一つである「モザイクアート」が完成しました。これは、児童会の運営委員会が中心となった活動です。たてわり班ごとに約200枚の用紙に小さなシールを貼っていき、それを貼り合わせて、「閉校記念シンボルマークと吉西小の四季」を作り上げました。



まず、縦割り班ごとに用紙にシールを貼り、それをつなげました。



最後の1枚は、6年生の代表が貼りました。



縦3.6m 横3.9mのモザイクアートが完成しました。



体育館で「完成を祝う会」を実施し、作品の前で、全児童と職員で記念撮影をしました。

本校は小規模校ですが、全員の力を合わせれば、こんなにすばらしいことができる、と実感できたイベントでした。できた作品は、閉校を迎える日まで、体育館壁面に掲示することにしました。

吉田西小での大切な思い出がまた一つ増えました。

☆南河内小中学校開校に向けて☆

今年度は閉校の年ですが、それとともに南河内小中学校開校に向けた準備も進めています。来年度から本校の児童にとっては、これまでとは大きく異なる環境での学校生活になります。新しい学校への期待と同時に不安をもつ児童もいると思います。児童に新しい学校へ行くことについてどう思っているか聞いたところ「楽しそう」「楽しみもあるけどドキドキもある」などの答えが返ってきました。本校のすべての児童が、自分に自信をもち安心して新しい学校へと巣立っていけるよう、自尊心や自己肯定感を高める指導・支援をしていきたいと思っています。



～熱中することを見つけよう～

発達心理学の研究によると、人間の赤ちゃんは生まれながらにして知的好奇心にあふれており、自分から積極的に外の世界を探索し、情報を取り込んでいるそうです。子どもが成長すると、それは強い興味や熱中につながっていき、新しくできるようになった自分の力を使って試し、発見し、喜びを感じ、それが次の活動へと続いていくそうです。つまり、子どもが何かに熱中することは、子どもが学び、育つことそのものということです。「熱中していること」がある子どもは、ない子どもに比べて、「難しいことや新しいことにいつも挑戦したい」という気持ちをもっており、熱中する経験は、子どもたちを新たな「挑戦」に向かわせたり、新たな「発見」を獲得させたりすると考えられるということです。

コロナ禍で制約が多い夏休みになってしまいますが、充実した夏休みにするために、ぜひ、ふだんできないことに熱中してみるのもよいと思います。



前期前半を振り返って



令和3年度の前期前半が終了しました。コロナ禍の中での学校生活ですが、子ども達は、毎日、明るく元気な顔を見せてくれました。予定していた行事等も、感染防止対策を取りながら実施することができました。保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。閉校へのカウントダウンは続きます。子ども達に吉田西小でのすばらしい思い出がさらに増えますよう、今後ともよろしく願いいたします。



【始業式】



【1年生を迎える会】



【カウントダウンセレモニー】



【田植え】



【体力テスト】



【創立記念校内音楽鑑賞会】

☆前号の学校だよりでもお知らせしましたが、7月30日(金)に閉校記念夏祭りを実施する予定です。保護者の皆様には、大変お世話になります。児童にとって吉田西小での楽しい思い出づくりの場になればと思います。また、コロナ禍のため地域の皆様をご招待することができず、大変申し訳なく思っております。なお、打ち上げ花火を19時45分頃から予定しています。(学校南方より打上げます。)ご自宅からどうぞご覧ください。(雨天の場合は翌日に実施いたします。)



※本校のホームページに学校だよりのカラー版を掲載しています。また、学校での活動の様子についても随時更新していますので、どうぞご覧ください。

HPアドレス <http://school.shimotsuke.ed.jp/> 「下野市けやきネット」トップページから「吉田西小学校」を選択してください。